

201710月1日 主日礼拝（洗礼式・誕生祝福式）

プレイズ

奏 楽

使徒信条

賛 美 聖歌476番「安けさは川の如く」(It is well)
(愛と賛美)(あなただけが栄光とほまれを)

聖 書 ①ルカによる福音書 9章28～36節(p102)

②エペソ人への手紙 3章14～21節(p303)

音 楽 ドルカス会

証 詞 ①石橋奈緒子姉(青年会)

メッセージ ①「LIFE WORK シリーズ1」 倉知契副牧師

②「宗教改革と『のみ神学』」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリ山の十字架」(399番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「どうか、わたしたちのうちに働く力によって、
私たちが求めた思つところのいっさいを、はるかに
越えてかなえて下さることができるとかたに。」

(エペソ三の二〇)

【町田ニュース】

- ・ 先週は、オープン礼拝(大人16名)、ハンドベルの集まり(大人10名、子ども2名)が祝されました。
- ・ 先月の国際飢餓対策への募金は6,673円でした。感謝します。
- ・ 昼食後、**ビジョンミーティング**と**弟子学校**(来週の予習・オープンセル実行 I 4～5課)があります。
- ・ 火曜日10時「**ほっとママの会**」。牧師館にて。
- ・ 今週も祈禱会を大切に(Y)。水曜夜7時半、木曜10時半は大川牧師、金曜夜9時は坪井副牧師。
- ・ 土曜の祈り会は召天者記念礼拝のためお休み。
- ・ 土曜日15時「**召天者記念礼拝**」。相模メモリアルパークにて。
- ・ 毎日、通読表(聖務表)に従い、Q.T.をしましょう。



畑の中の宝物

今月はハロウィーンの月ではなく、宗教改革の500周年の月。宗教改革の意味を深く知る月、また、カトリックとの違いからカトリックから学ぶこともあるでしょう。聖書には「平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイ5:9・新共同訳)というキリストの言葉があります。

現在のカトリックの教皇フランシスコは、世界のプロテスタントやオーソドックス、イスラム国、ヒンズー教、仏教国の代表に自ら赴き、友好関係を作ろうと努力する優れた人物です。謝罪や宗教間対話を通して断絶を乗り越え、相互の理解と尊敬を深め、友好関係を結び、率先して平和を実現しようと考えられます。

カトリックの「心のともしび」という機関紙にこのようなことが書かれていました。

私たちは一つの国の人間であると同時に、一つの心の住人でもある。国家間の争いを終わらせることは一個人には無理でも、心という国なら平和にできそうである。心という国には国境がない。人の望みが続く限り広がっていく。身近な人々に思いやりを忘れないだけで、どれだけの平和がそこに生まれるだろうか。温かい平和を贈り合いたい。まずそこから始めていきたい。(詩人・岡野絵里子)

「たとえ苦手な相手でも、片目をつむり、相手の良い所を探して、仲良くできそうなところから、つきあいを始めるのです。何も親友になろうとしなくても、偶然の縁に感謝して友達づきあいを始めること、すなわち常に友好的な態度で居ることです。友好の連鎖から平和が築かれるのだと気づきました。(画家・村田佳代子)

父は「正義の戦争なんかないよ。戦争は私の張り合いだよ」。母は「日頃からどの国とも仲良くしておけば戦争は起こらんよ。人類は皆、兄弟だからね。神様から見ればみんな可愛い我が子だものね。我が子同士が争うのを見るのが一番辛いと思うよ」。軍事費を増強するより友好を重んじれば、その分、民に分け与えることができ、豊かになるのではないかと思うのである。(作家・今井美沙子)

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:イペソ3章～ピリ3章 Bコース:イザヤ22章～38章